

船舶事故等調査報告書

平成23年2月24日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010神第232号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成22年6月27日 17時50分ごろ	
発生場所	阪神港大阪第6区 大阪府大阪市大阪常吉防波堤灯台から真方位015° 1,300m付近 (概位 北緯34° 41.2' 東経135° 24.6')	
事故等調査の経過	平成22年10月29日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 第五大運丸、250トン	
船舶番号、船舶所有者等	140477、有限会社大運丸	
乗組員等に関する情報	船長、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船底に擦過傷、プロペラ曲損	
事故等の経過	本船は、船長ほか3人が乗り組み、鋼材約689tを積載し、船首約2.6m、船尾約3.4mの喫水で、阪神港大阪第6区神崎川河口付近を航行中、平成22年6月27日17時50分ごろ、浅瀬に乗り揚げた。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 西、風力 3、視界 良好 海象：潮汐 上げ潮の中央期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、浅瀬が存在する阪神港大阪第6区神崎川河口付近を航行する際、水深の確認を行わなかったため、浅瀬に乗り揚げたものと考えられる。
原因	本事故は、本船が、浅瀬が存在する阪神港大阪第6区神崎川河口付近を航行する際、水深の確認を行わなかったため、浅瀬に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	